

特別寄稿

第7回千葉支部総会にて講演していただいた渡辺節子様より「旅と私」をテーマに特別に寄稿をいただきました。

プロフィール:

コロンビア大学大学院英語教授法修士。日本IBM、東京銀行、JTBに勤務後、SHEJapan設立。元青山学院大学客員教授、日本旅行作家協会中東欧・南アフリカ代表



講演での渡辺節子先生

旅と私

長年に渡り外国の土地を旅したり、住んだりもしました。昔は玄三蔵法師がたどったシルクロードや、古代ギリシャローマの遺跡やペルセポリスやイスラムの遺跡などを好みました。

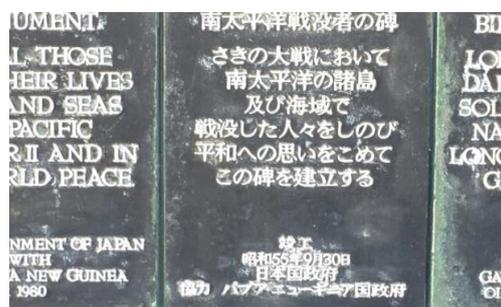
100余国を訪れましたが、未知の国、再訪したい土地はたくさんありますが、これからはWWIIに関係した土地や日本が侵略した土地をなるべく選んで旅をしたいと思っています。

シベリア抑留者の収容所があった土地、つまりシベリア、ウズベキスタン、カザフスタンなども訪れています。そして激戦地の南の島々。去年はソロモン諸島のガダルカナル。

一昨日はニューギニアのラバウルから戻ってきたばかりです。

日本人用の簡素な慰霊碑とコモンウェルス戦争墓地委員会(イギリス、インド、オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、南アフリカ)が建てた立派な墓地。4000人弱埋葬)の両方にお参りしてきました。ガダルカナルでも同じことをしました。戦争では当事国の市民及び全く関係ない戦地(南の島)の市民も犠牲となってしまいます。墓碑銘を読むと犠牲者の殆どが若者です。今回の旅の参加者には戦争遺児の女性2名がいらして、お一人の父上は南洋材を加工する専門家、もう一人は船の無線技師だったとのこと。お二人とも父がなかったり、再婚した母の夫、つまり義父とうまくいかなかったりで、厳しい人生を生き抜き、60才を過ぎてから資金の続く限りは遺骨の戻らない父が戦死したと推測されるラバウルに供養の旅を続けているとのことでした。もう6~11回旅なさっています。かくも戦争の犠牲者は長きに渡り苦しむことになるのです。

私は大学で異文化と英語を教えてきましたが、10年前に退職する時には日本の戦争の恐ろしさを学生に語ることを一切しなかった。外国の戦争や虐殺の話ばかりを教えました。話さなくても全員が反戦争と思い込んでいました。今後は機会あるごとに日本の庶民とその家族が長らく被った戦争の悲劇を若者に語り継いでいけたらと思っています。戦争を知っている人がどんどんなくなってしまうなか、たとえ子供の記憶であっても、まだ私はたくさんの戦争の思い出があります。世界の戦争、日本の戦争、つまり戦争の愚かさ、悲惨さをお話する機会がありましたら、いつでも出向きます。お知らせください。



南太平洋戦没者の碑

www.shejapan.com
https://www.facebook.com/setsuko.watanabe.3
travel@shejapan.com
2018.6.1 英11回渡辺節子

皆様の声 ～第7回千葉支部総会懇親会にて～

2018年3月10日に第7回千葉支部総会懇親会が、津田塾大学同窓会助成事業として行われました。渡辺節子先生に旅の裏話を交えながら、主にブリヤード共和国について講演していただき貴重な時間となりました。出席者の皆様の声をご紹介します。

豊かな経験からくり出される尽きないお話にぐんぐんひきこまれました。シベリア抑留の日本人の声に励まされるように講演をやり切ったお話や、old believerの話を書き聞きたかったのに髭のおじいさんに日本人の思い出話ばかりされたこと等…。ご本人ならではの生々しいお話の一つ一つをもっとしくお聞きしたくなりました。スカイプでのライブも素晴らしい演出でした。

楽しいお話をありがとうございました。モンゴル民族は身近に感じていましたが、知らなかったブリヤードのご紹介をいただいて、是非行ってみたいとなりました。

好奇心に満ちた日々をお過ごしの大先輩のお話に聴き入りました。明日からの活力をいただきました。懐かしい空気、おいしいお料理、楽しいクイズ等、本当に楽しいひとときでした。

東欧、モンゴルについてのお話が楽しかったです。初めて参加しましたところ、皆さん話題が豊富で海外のお話も聞けてよかったです。

通常のツアーでは行けない様な国々のお話をとても興味深く伺うことができ、自分で計画して旅行に行ってみたいと思いました。



舞踏家 佐藤道代さんのダンスと Alma materの歌が素晴らしかった♪

千葉にこんなにたくさんの同窓生がいらっしゃることを知り、嬉しくなりました。

出席者の皆様と
記念写真

出欠のご連絡は、右記の葉書を切り取ってご使用もしくは、メールにてお願いいたします。葉書をご使用の場合は62円切手をお貼りください。



メールでの連絡先：

tsuda.funabashi@gmail.com

津田塾大学同窓会 第8回千葉支部総会・懇親会

ご出席

ご欠席

お名前

卒業回数

ご住所 〒

Tel

E-mail

通信欄

近況等を次号会報に掲載させていただく場合があります。